

令和5年度教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	学 校 名
6 1	飛騨神岡高等学校

学校教育目標	<p>1 「英知」「創造」「友愛」の校訓のもと、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな人材を育成する。</p> <p>2 生徒一人一人の個性と能力を伸ばし、主体的に行動できる人材を育成する。</p> <p>3 高い志と広い視野をもち、地域や社会の発展に貢献できる人材を育成する。</p>		
スクール・ポリシー	『育てたい生徒像』 グラデュエーション・ポリシー（GP）	『生徒をどう育てるか』 カリキュラム・ポリシー（CP）	『どんな生徒を待っているか』 アドミッション・ポリシー（AP）
	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣を身に付け、自他を尊重し、様々な課題に対して諦めず粘り強く取り組む生徒 職業の意義について理解し、夢や希望を実現しようとする態度などを備えた、望ましい職業観・労働観を身に付けた生徒 自分自身に自信と誇りをもち、地域や社会をより良くするために主体的に行動する生徒 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人一人がもつ多様な進路希望が実現できるよう、「基礎・基本的な学習内容」と「各系列の専門的な学習内容」を身に付けるための創意と系統性ある教育課程の編成 生徒一人一人が社会的・職業的に自立できるよう、「産業社会と人間」や「総合的な探究の時間」の授業を中心としたキャリア教育の推進 生徒一人一人が自己の存在感を実感できるよう、教育活動全体を通じて、それぞれの生徒が活躍し主役となれる機会の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 本校の教育を理解し、自分の「夢」を叶えるための目標や可能性に果敢に挑戦しようとする意欲ある生徒 向上心をもち、多様性を尊重し、仲間と協働しながら主体的に多くのことを学ぼうとする意欲ある生徒 部活動や生徒会活動、地域活動などに積極的に参加し、より良い学校や地域を自らの手で創ろうとする意欲ある生徒
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策		達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 「あきらめない、あきらめさせない」指導を行い、生徒一人一人の「夢をかなえる」教育活動を進めます。	<p>① 本校の「強み」である少人数授業や学力支援講座等の「在り方」を検証し、「分かる授業」の展開により一層努め、観点別評価を適切に実施し、生徒の成長のための努力指標を明確化し、基礎学力の定着を図ります。</p> <p>② ICT機器を用いた個別最適化された学びの実践と研究を行います。</p> <p>③ 「産業社会と人間」や「総合的な探究の時間」をより一層充実させ、生徒一人一人が主体的に進路選択をできるようにします。</p> <p>④ 各種検定・資格取得や部活動・生徒会活動等を通じて、生徒一人一人が主役となる機会を提供します。</p> <p>⑤ 生徒一人一人の将来を見据えた系列や科目の選択を指導し、個々の資質や可能性を伸ばすため、きめ細かい支援を行います。</p>		<p>①授業評価「授業が分かりやすい」の項目にて全員が「当てはまる」と評価 校外の模擬試験による成績の向上</p> <p>②ICT機器の活用に関する研修会、授業研究会の実施</p> <p>③学校評価「希望に沿った具体的な進路指導」の項目にて「やや当てはまる」以上の評価 進路決定率100%</p> <p>④各種検定・資格への積極的な挑戦 各種コンテスト、大会での上位入賞 部活動の加入率90%以上</p> <p>⑤学校評価「生徒の可能性を引き出す」の項目にて「やや当てはまる」以上の評価</p>
2 生徒・職員が「チーム飛騨神」として主体的に活動し、地域と協働しながら「高原郷にとってなくてはならない」魅力ある学校づくりを行います。	<p>① 飛騨神岡高校の一員としての矜持を持ち、生徒と職員の風通しの良い環境を作り心身ともに健康でいきいきとした学校づくりに努めます。</p> <p>② 連携中学校において、ティームティーチングによる授業展開や部活動交流や体験授業等を行うことで、中高一貫教育事業をより有意義なものとし、飛騨市学園構想の実現に向けた情報交流を行います。</p> <p>③ 地域の課題を考え、解決策を探究する課題解決型学習の成果やMSリーダーズやボランティア活動により地域に貢献する活動を本校のホームページやFacebook、あるいは新聞等のメディアを通して情報発信します。</p> <p>④ 学校運営協議会や「地域連携による活力ある高校づくり推進事業」を活用し、地域や地元企業と連携した教育活動を行い、地域に開かれた信頼される学校を目指します。</p>		<p>①居心地度調査等の結果分析</p> <p>②中学生へのアンケート「分かるようになった」、「参考になった」の項目にて90%以上の評価</p> <p>③ホームページ等を用いた情報発信を毎月1回以上</p> <p>④学校評価「地域に開かれた信頼される学校」の項目にて「やや当てはまる」以上の評価</p>